

## ネイティブヒトエラスター<sup>ゼ</sup>

Cat. No. NATE-0963

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

脾臓エラスター<sup>ゼ</sup>は、脾臓の腺房細胞で生成されるエラスター<sup>ゼ</sup>の一種で、最初は不活性なゼイモゲンとして生成され、後に十二指腸でトリプシンによって活性化されます。エラスター<sup>ゼ</sup>はセリンプロテアーゼのサブファミリーを形成し、アミドやエスチルを加水分解する活性部位で収束する2つのペータバレルドメインからなる独特の構造が特徴です。エラスタンは、臓器を結びつける結合組織の一種です。脾臓エラスター<sup>ゼ</sup>1はセリンエンドペプチダーゼであり、活性部位にアミノ酸セリンを持つ特定のタイプのプロテアーゼです。

#### 用途

診断コントロール、キャリブレーターおよび基準； テスト/アッセイバリデーション； ライフサイエンス； 製造

#### 別名

パンクリアトペプチダーゼ E; パンクレアチックエラスター<sup>ゼ</sup> I; エラスター<sup>ゼ</sup>; エラスジム; セリンエラスター<sup>ゼ</sup>; エラスター<sup>ゼ</sup>-1; パンクレアトペプチダーゼ; ELA1

### 製品情報

#### 種

人間

#### 由来

人間の脾臓

#### 形態

凍結乾燥された

#### 分子量

~25,000

#### 単位定義

1ユニットは、37°CおよびpH 7.5で、1分あたり1マイクロモルのメトキシスクシニル-アラニン-アラニン-プロリン-バリン-p-ニトロアニリドを加水分解します。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°Cで保管してください